

[新型コロナ](#)[東京](#)[首都圏](#)[社会](#)[政治](#)[経済](#)[国際](#)[スポーツ](#)[ラ](#)[政治](#)

反対の声は国葬だけじゃない 安倍晋三元首相の地元・山口県での県民葬に市民団体「法的根拠ない」

2022年9月16日 08時00分

物議を醸しているのは国葬だけではない。ご当地山口県で来月予定されている安倍晋三元首相の県民葬だ。村岡嗣政知事は、過去にも地元出身の首相の県民葬があったことや、長期の政権運営などを理由に開催に突き進む。しかし、市民団体は「法的根拠がない」と反発。「地方自治の理念から逸脱」との声も聞こえる。さらに費用もお高いようで…。(特別報道部・中沢佳子)

【関連記事】[安倍晋三元首相とエリザベス女王、国葬をあえて比べると...手続き、準備期間、参列者の違いから見えること](#)

◆費用6300万円…突出して高額

「憲政史上最長の長きにわたり、重責を果たしてこられた。県政でも後押しをいただいた。地域振興策に支援いただき、懸案のインフラ整備も進んだ」。13日の会見で、村岡知事は県民葬の意義をそう語った。

県民葬は来月15日、県や自民党県連、県議会などでつくる葬儀委員会と安倍家などが主催し、同県下関市で開催。国会議員や県、市町の関係者ら約2000人の参列を見込み、主会場と県内7カ所で献花を受け付ける。費用は6300万円で、県が半分負担し、残りを自民党県連などが出す。

県人事課によると、これまでに首相経験者の佐藤栄作氏と岸信介氏の他、元知事の橋本正之氏、安倍氏の父で元外相の晋太郎氏、旧文相などを務めた田中龍夫氏の計5人の県民葬を

営んだ。資料が残る範囲で費用は晋太郎氏が3100万円、田中氏が2600万円。今回は突出している。

ちなみに、2020年に開かれた中曽根康弘元首相の「群馬県民・高崎市民合同葬」の場合、県総務課によると、費用は予算段階で約4200万円だったが、コロナ禍で規模を縮小し、結果的に約2800万円だったという。

際立って高い安倍氏の県民葬の費用について、村岡知事は「金属探知機を使った会場警備、来訪者の駐車場確保、地域会場の設営で経費が増えた」と説明。



安倍元首相の国葬に反対する人たち=8月16日、東京都新宿区で

◆根拠は地方自治法？「やっちゃんいけないでしょ」

開催の法的根拠については「地方自治法で、地方公共団体は地域における事務を処理すると定めている。県民葬もその中に含まれる」と主張する。

しかし、市民団体「安倍元首相の国葬・県民葬に異議あり！山口県民の会」事務局の坂本史子さんは「巨額のお金に伴うし、地方自治法を盾に何でもできると解釈するのはおかしい」と反発。インフラ整備に貢献したとの知事の発言にも「首相が地元へ便宜を図ったことになる。やっちゃんいけないでしょ」とあきれられる。

あんけいゆうじ

同会共同代表の安 溪遊地山口県立大名誉教授も「地方自治法は住民自治と地方分権に沿った行政運営を説き、住民の福祉の増進に努め、最少の経費で最大の効果を挙げるとうたっている。今回は法の趣旨に反しており、地方自治の破壊だ」と問題視する。

◆過去4例に異論なし…沖縄県との違いは

沖縄大での勤務経験がある安溪氏。歴代5人の県知事のうち4人を県民葬とした沖縄との違いしのも感じている。「山口の計画は、県民に誇りを与えた知事をみんなで偲ぶ沖縄と別物だ」

沖縄国際大の佐藤学教授（政治学）は「沖縄ではどの県民葬にも異論は出なかった。知事公選制を勝ち取った歴史ゆえだ」とみる。

佐藤氏によると、米国統治下の1960年代、沖縄で琉球政府の行政主席の公選を求める運動ちようびようが拡大。68年に初めて行った主席公選で当選した屋良朝 苗氏は、日本復帰後の知事選で初代知事になった。そんな歴史を県民も歴代知事も重んじている。「基地問題への姿勢は違っ

ても、どの知事も県民の代表として政府と向き合った。亡くなれば、県民も政治的立場を超えて悼む意識が強い」

反対意見もある中での開催について、中央大の宮間純一教授（日本近代史）は「『県民葬』を名乗り、税金を投じる以上、県民全員を巻き込む。県の安倍氏への評価に、県民みんなが関わらざるをえない」と内心の自由に踏み込む恐れを指摘。「県民が直接選んだわけではない首相を県民葬にするなら、県民の合意形成は欠かせない」と強調する。

関連キーワード

政治

主要ニュース



あわせて読みたい



結果は結果、努力は努力。日本最速ランナー・山縣亮太さんに聞く「…
(2022年08月04日)



絵本「こぐまちゃん」半世紀 誕生秘話とロングセラーの理由 子ども…
(2022年08月13日)



安倍氏国葬に共産、れいわが欠席方針 山本太郎氏「やりたいなら、自…
(2022年09月05日)



ミャンマー国軍が30年以上例がない死刑を不意打ち執行、人気歌手の…
(2022年09月08日)



河瀬直美監督がBPO意見書の公表を受けコメント NHK五輪番組の虚偽…
(2022年9月10日)



竹田恒泰氏の敗訴確定を受け、山崎雅弘氏らが会見「『日本は素晴らし…
(2022年4月21日)



広島県で急速に一般化する"家族葬" - 言葉を失う費用総額
(AD)リスト | Red Gobo



人事こそ経営の真髄である 野中郁次郎氏に聞く 勝ち続ける組織のつく…
(AD)ビズヒント

関連記事ピックアップ